

## 算数オンライン塾 8月22日の問題解説

(1) 速さの比が  $A : B = 5 : 7$  なので、かかる時間の比は  $7 : 5$  です。

A が 8 分先に出ているので、差の 2 が 8 分ですから、7 は  $8 \div 2 \times 7 = 28$  分ですから、①は 8 時 28 分

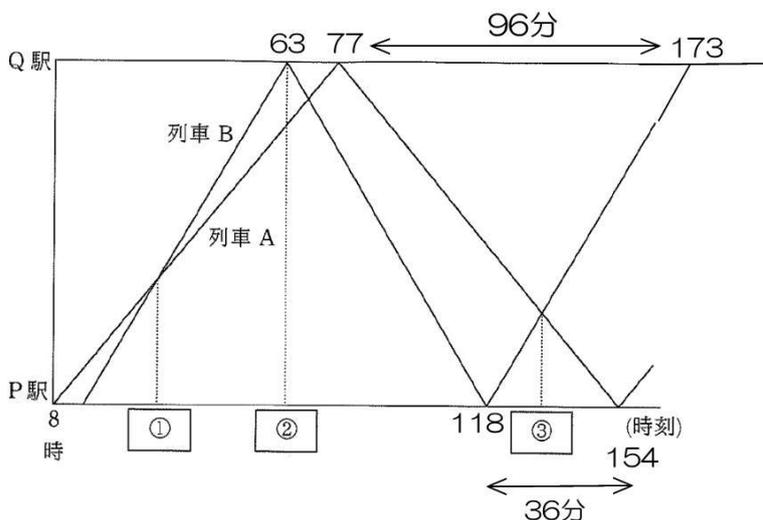
(答え) 8 時 28 分

(2) 追いついてから 14 分の差ができたので、差のが今度は 14 分ですから、①の場所から B は  $14 \div 2 \times 5 = 35$  分かかって Q 駅についています。

したがって②は 8 時 28 分 + 35 分 = 9 時 3 分

(答え) 9 時 3 分

(3)



B は 9 時 3 分 - 8 時 8 分 = 55 分で片道を移動します。したがって A は  $55 \div 5 \times 7 = 77$  分です。列車 A が P に戻るのは 154 分後。

列車 B が P に戻るのは  $8 + 110 = 118$  分後 その差 36 分

A が折り返したのは 77 分後で B が 2 回目に Q に着くのは、 $8 + 55 \times 3 = 173$  分後ですからその差は 96 分

で、グラフのようになりますから、③は  $173 - 118 = 55$  分を  $36 : 96 = 3 : 8$  に分けるところなので、 $55 \div (3 + 8) \times 3 = 15$  分から  $118 + 15 = 133$  分 = 2 時間 13 分 8 時 + 2 時間 13 分 = 10 時 13 分

(答え) 10 時 13 分